

構内通路における「止まれ」標示による事故防止

対策前



構内の車両通行時、建屋の死角となって対向車が確認しづらい箇所があり、衝突のリスクがあった。

対策後



2箇所に「止まれ」の標示をして一時停止を促し、衝突リスクの低減を図った。